

第36回 フラワーウォーク実施報告(令和5年2月9日(木))

関東農政局では、花のある暮らしの推進と消費拡大を図るため、平成24年からフラワーウォークを行っています。

2027年開催の「横浜国際園芸博覧会」が、我が国開催のものとしては37年ぶりの大規模な博覧会となることから、その機運を盛り上げるため、令和4年度は神奈川県産のお花をテーマとして、昨年度のフラワーウォークアンケート結果で要望が多かった鉢物とバラの計2回で企画しました。第2弾はバラをとりあげました。

神奈川県内で生産された約10品種のバラを組み合わせた70セットの花束について募集を行い、フラワーウォークの趣旨に賛同した関東農政局及び(独)農林水産消費安全技術センターの職員51名が参加しました。

バレンタイン直前の実施ということで、丹精込めて生産されたお花で感謝を伝えた方も多かったことと思います。

<参加者の感想>

- ・あまり見かけない色合いの花でしたので、家族(妻、娘)が大変喜んでいました。
 - ・2セット購入させていただいたので複数の品種を楽しむことができました。
- 明るい色彩のバラも綺麗ですが、今回のくすんだ色味のバラもとても素敵でした。
- ・とても素敵なお花で、色が素敵なのはもちろん、香りもよく癒やされています。いただいてから20日以上経っていますが3本中まだ1本咲いています。ありがたいです。

参加者の男女比

